

# 主流メディア：ヒラリーのロシアとの絆を調査するのは犯罪だ！？

メディアのやけくそもここに極まる！

【訳者注】読んでいただければわかる通り、ヒラリー・クリントンは、国の財産であるウラニウムの20%を、ロシアに売り渡し、私腹を肥やしたらしいことが露見した。これはどう考えても国家反逆罪であり、死刑が相当するであろう。(まさかと思う方のために、もう一つ別の論文を訳すことにする。) こういうことを、どこまでも隠ぺいし、「ヒラリーは何一つ悪くない」という議論を押し通そうとしているのが、反トランプ政治家と主流メディアである——とここに書かれている。アメリカ国内はそれでよい——としよう。わが国の大手メディアはどうするのだろうか。ヒラリー真白説を取るのだろうか？ それではあまりにも、記事を書く人も読まされるほうも、気分が悪いのではないだろうか？ 私は前から何度も、特に若いジャーナリスト志願の方に進言している。自分の心も、他者の心も腐らせるような仕事は、何によらず辞めなさい、と。もしメディア業界がこのままで、しかもどうしても入りたければ、改革のために入りなさい、と。その度にウドー・ウルフコッテを引用したが、もうやめておこう。

Uranium One とは、カナダに本拠をもつウラニウム採掘会社、これを最初に暴いたのはワシントン・タイムズ (主流とは言われない) らしい。

Infowars ([www.infowars.com](http://www.infowars.com))

October 30, 2017

一般大衆が、いま露見したロシアとの“ウラニウム・ワン”取引を含めて、ヒラリー・クリントンを取り巻く腐敗の幅広さを、やっと理解するようになって、主流メディアは、記録された事実を信用せず、そこから注意をそらす工作のフル回転に取りかかった。しかも彼らは今、トランプは、クリントンを調査するだけでも、犯罪になる可能性があるという考えを流すところまで行っている。

その通りだ。この体制メディアの病んだ世界では、トランプは、クリントンのロシアとの怪しい取引を調査することを考えただけでも、犯罪行為になるのだ。とりわけ彼女は法を超越しているのではないのか？ 違うか？

もっと嫌悪すべきことに、このタワゴトを流している、いわゆる記者たちは、（今は信じられなくなった）ミュラーが、大統領に対する作戦として——実はその真逆であるが——彼がロシアと結託して選挙に勝とうとしたという深層国家の作戦を担当した事実を、利用しているのだ。言い換えると、トランプはやった覚えのないことで非難され、しかもそのことで、クリントンの犯した本物の罪を調査できないことになっている。

まったくもって、アンビリーバボーだ。

MSNBCの“AM Joy”に出演していた法律アナリスト Paul Butler は、嗤うべきことに、政府がヒラリー・クリントンを調査するのは「絶対的に」司法妨害だと主張していた。

「調査を妨害しようとしたこと、FBIの情報提供者の黙秘義務に反して、彼らが求める実質的な側面調査さえ試みたこと——そのこと自体、妨害行為ではないですか？」と、司会のジョイ・リードは驚くべき質問をして、彼女が、国のウラニウム貯蔵量の20%をロシアに売り渡したことが、「側面調査」の内容であると知っていることを明らかにした。

「それは全くその通りです。成文法には、連邦調査の妨害を試みた者は、連邦による重罪犯となるとあります。そしてドナルド・トランプについては、彼はFBI長官から忠誠の約束を求めただけではありません。彼は国家安全情報局の人たちに、調査を避けることのできる方法はないかと聞いていました。それだけでなく、マイケル・フリンがクビになった後も、未練があるようで、危ない時は言うてくれれば、何とかしてやると言っていました。彼の示す態度はそんなものです」と、バトラーは言った。[注：話が噛みあっていない。]

上記のやり取りは、またしても、体制メディアの滑稽な偏見を示すだけでなく、それはまた、彼らが最近の暴露事実に怯えてかけ回り、オーウェル流の防衛を使って、全く馬鹿げた手段を頼りにしていることを示している。

驚いたことに、クリントンの調査を考えるだけでも悪いという考えはそこで終わらず、もう一人のゲストが発言し、“独裁的な”トランプ政権は、何でもないことでクリントンを、監禁しようとして試みていると非難した。忘れないでいただきたい——我々は、クリントンがいかに悪辣かを示す、文字通り何ダースもの報告を受け取っている。

「トランプは彼の基地を補給しようとしている。彼は自分の嫌いな者たちを告発し迫害しようとしています」と、フェイクニュース・ジャーナリストの Sarah Kendzior はリードに語った。「彼は公約を果たせなかったでしょう。障害は何もないのに。オバマケアはまだ存

在しています、だから（クリントンの）監禁などと言っているのです。」

言い換えると、クリントンは全く何も悪いことはしなかった。この落選した大統領候補について少しでも何か言えるとしたら、それはトランプが、大統領職の別の半分を満たしていないことが原因だ。

これこそ、やけくその最たるものであろう。

「私が心配するのは、この彼女の監禁が、クリントンを越えてどんな敵にでも及ばないかということです。彼は個人的な市民をも標的にしています。先週は、ある嘆く未亡人を標的にしました。そのように、この政権は何をどこまでやるか限界がないのです。そこで私が思うのは、このプロパガンダ作戦は、ミュラーがやったことから注意をそらすことがあっても、向こう何週間かは注意していなければならない、なぜなら、この政権は独裁政権だから、この根拠のない名誉棄損や迫害の試みで、終わりにはならないと思うからです」と、**Kendzior** は言い、全くのウソや中傷をさらに付け加えながら、完全な真顔で、クリントンは何もしていないと主張した。

これ以上は、明らかになっていない。クリントン機械が、どんなことをしたのか明らかになるろうと、主流メディア、特に **MSNBC** の傀儡たちは、彼女の応援をするだろう。そして彼らは今、完全に自暴自棄になっているので、ヒラリー女王を取り調べようとするだけでも犯罪だという考えを、必死になってまき散らすであろう。